

| 一般社団法人 堺高石青年会議所 2024年度 総務室 | |
|----------------------------|--|
| 総務オペレーション蹴球委員会 | |
| 委員長 深治 康平 | |
| 設置背景 | 堺高石JCの組織運営はこれまでに我々のまちや社会を巻き込んだ問題解決への運動や活動を展開してきましたが、青年会議所の仕組みや長年の慣習に捉われ過ぎていたことが現状です。組織運営を時代に即したものとアップデートし続け、メンバーがオピニオンリーダーへと成長していくには、前向きな視野で改革を推し進める必要があります。 |
| 設置目的 | ■変革をリードする姿勢を示し、前向きな組織運営を構築することを目的とします。 新しいアイデアやプロセスを導入し、変革の推進を行うことで、組織運営が時代に即したものとアップデートします。 |
| 活動概要 | ①2月総会及びパフォーマンス事業の実施（2月例会） ②5月総会の実施（5月例会） ③JCカップ堺高石大会の設営及び運営（5月） ④全体事業の実施（9月） ⑤11月総会並びに事業報告会の実施（11月例会） ⑥理事会議の設営 ⑦出向委員会の堺高石開催時における支援協力 ⑧JCカップ全国大会の協力 ⑨近畿地区大会奈良大会での渉外業務及びLOMナイトの設営 |
| K G I | ①参加者100%がJC運動への理解を深め各委員会の結束力が向上した状態 ②選考委員選挙で投票率100%とし次年度への取り組みに対し前向きに活動している状態 ③参加者100%がグッドルーザーの精神への理解を深めている状態 ④参加者の100%に前向きな力が広がり、夢や目標達成に向けて大きな一歩を踏み出す意識が生まれた状態 ⑤参加者100%が各委員会の活動内容を再認識し継続的に活動している状態 ⑥理事会設営を100%円滑に行えた状態 ⑦堺高石JCの出向者の100%が自身のLOMに誇りをもてた状態 ⑧参加者の100%にJCカップ全国大会の開催意義が伝わった状態 ⑨参加者100%が主体的行動力を高め個人の成長を感じた状態 |
| S D G s | 4. 12. 17 |
| 政策手法 | ①メンバー一人ひとりにJC運動への理解を深め参画意識を高めるために、委員長とメンバーの意識が共有できるパフォーマンスを作りあげることで、結束力を強固にします。 ②次年度に向けた第一歩とするために、選考委員会委員を公正に選出し、メンバーの次年度への意識を高めます。 ③参加者が他人を思いやることができる優しい人財へと成長するために、サッカーという団体競技を通じてスポーツの楽しさとグッドルーザーの精神を身につけることで、自身のポジティブな力を引き出します。 ④活気ある笑顔あふれるまちの未来を創造するために、多くの人々と触れ合える市民も活躍できる大規模な事業を実施することで、夢や目標達成に向けて前向きに取り組む意識を醸成します。 ⑤今後のJC運動へ繋げるために、総会運営を円滑に行い当年度のJC活動を振り返ることで、メンバーの次年度への活動意欲を向上させます。 ⑥より良い運動を構築するために、有意義で活発な議論が行われる理事会を設営し、組織の力を最大化させます。 ⑦出向者が堺高石JCに誇りをもつために、愛を込めた出向支援を行うことで、堺高石JCが誇る魅力あるまちや人を発信します。 ⑧次代を担う子供たちが互いを尊重し、心豊かな人財へと成長するために、日本JCと同じ志のもとJCカップ全国大会の運営支援を行うことで、他者を称え、敬うことのできる親切心を育みます。 ⑨行動力を高め自分の目標や夢に対するモチベーションを向上させるため、近畿地区大会奈良大会への参加を促進し、開催地の魅力を伝えることで、メンバーのJC活動に参加する意識を高めます。 |
| パートナー | ①なし ②なし ③各LOM、堺市スポーツ施設課（JCカップにおける実施協力） ④堺市・高石市行政、堺市高石市市民、一般企業、関係諸団体（全体事業の実施） ⑤各委員会（連帯した組織運営） ⑥事務局及び各委員会（連帯した組織運営） ⑦なし ⑧日本JC社会グループスポーツ推進委員会（JCカップ全国大会の協力） ⑨近畿地区協議会（近畿地区大会奈良大会での渉外業務における実施協力） |